

出演者変更のお知らせ

本公演に出演を予定していたチェリストのヴィタウタス・ゾンデキスは急病のため、来日を断念せざるを得なくなりました。

代わりまして、ウルリッヒ・ホルンが出演することとなりました。曲目及び他の出演者に変更はございません。お客様には何卒ご理解いただけますよう、心よりお願い申し上げます。



ウルリッヒ ホルン(チェロ)
Ulrich Horn, Cello

フランクフルト放送交響楽団チェリスト(2001年～)。

ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学、ベルリン・フィルのカラヤン・アカデミーにて、ピーター・フォーグラ、ルートヴィヒ・クヴァントとゲオルク・ファウストの各氏に師事。ボリス・ペルガメンシコフ、バーナード・グリーンハウス、ダヴィド・ゲリンガス、ゲルハルト・シュルツ(アルバン・ベルク弦楽四重奏団)の各氏のマスタークラスで研鑽を積む。

これまでにアバド、ラトル、マゼール、バレンボイム、ハイティンクなどの名指揮者と、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団で共演している。

ゲスト・ソロ首席奏者として、バイエルン国立管弦楽団、シドニー交響楽団、ザールブリュッケン・カイザー・スラウテルン・ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、ハイルブロン・ヴェルテンベルク室内管弦楽団などのオーケストラで活躍している。また、2013年からバイロイト祝祭管弦楽団のメンバーとして、バイロイト音楽祭に出演している。

ソリストとして、ライプツィヒ放送交響楽団などのオーケストラや、シュレースヴィヒ・ホルスタイン音楽祭から招聘されている。2010年にハイドンのチェロ協奏曲で韓国のソウル・アート・センターにてアジア・デビュー。また各地で定期的にマスタークラスを開催している。

2011年、ナクソスから『レーガー：無伴奏チェロ組曲』をリリースしている。